

# 地域連携連絡票（介護給付用）

氏名	様	生年月日	95歳	かかりつけ医	〇〇〇〇【〇〇病院】															
住所	〇〇市〇〇〇	電話番号		ケアマネジャー	〇〇〇〇【〇〇事業所】															
要介護度	2	認定期間	～	記載日	平成22年6月20日															
<b>健康状態(原因疾患・発症日等)と経過</b> #1. 慢性肺気腫 (H10) #2. 脳血管性認知症 (H10) #3. 紅皮症 (H16.3) #4. 糖尿病 (H18.3) 経過: #1. 肺気腫による呼吸不全がある。現在、在宅酸素療法なし。ルームエアでSpO2 95～96%。 #2. 5年前より徐々に認知能力の低下があり、服薬管理が困難になってきている。 #3. 平成16年5月発症、掻痒感強く治療抵抗性である。定期的な皮膚科受診と確実な内服・外用薬の塗布が重要である。 #4. 昨年3月でHbA1c6.6%、ステロイドによるものと思われる。				記入者	ケアマネ 〇〇〇〇															
				<b>家族状況などの特記事項:</b> ・本人・妻・長女夫妻 ・日中は要介護5の妻と二人になる 《緊急連絡先》 ご長女:〇〇子様 000-0000-0000																
身体所見:身長155cm 体重57kg(6ヶ月で+7kg)血圧102/58mmHg 脈拍84/分(整)				<b>廃用症候群の程度:(寝たきり度) A1</b> 筋萎縮:軽度 拘縮:なし 精神面:(抑うつ・自発性低下)なし 食欲低下:なし																
<b>目標とする生活(参加・活動):本人/家族</b> 1. いつまでも自立した生活を送りたい 2. おばあちゃんと二人で家で過ごしたい 3. 好きな絵を描いたりして気分転換をしていて欲しい(ご家族) 4. アルコールを減らして欲しい(ご家族)				<b>認知症の程度:(認知症自立度) II a</b> 短期記憶:困難 見当識:やや困難 判断能力:やや困難 周辺症状:なし (問題行動など)																
<b>日常生活活動能力</b>		自立 見守り 声かけ 一部介助 全介助 行わず	使用用具 介助内容	<b>内服薬など/薬剤コンプライアンス:</b> <〇〇病院より> アビ・ディー・カプセル(100) 2cap分2 朝・夕 アド・エア-100デイスカス 1日2吸入 <〇〇総合病院皮膚科より> プロ・ニゾロン 2mg(3日に1回) 朝食後 アレグラ(60) 2錠分2 朝夕食後 アタラックスP(25) 1cap分1 寝る前 マイザ+ワセリン軟膏 * 訪診で準備・ヘルパー確認 指示通り服用 かかりつけ薬局:〇〇〇調剤薬局 <b>特別な医療処置(褥瘡/留置カテーテル/酸素療法):</b> 3種類の外用薬を塗り分けし1日2回塗布																
移動	屋内	●			<b>感染症:</b> なし <b>視力障害:</b> なし <b>聴力障害:</b> 軽度 難聴(左) <b>皮膚疾患:</b> 中度 紅皮症 <b>痛み:</b> 中度 右肩															
	屋外	☆	●																	
	段差(5cm)	●			<b>食事内容:</b> 主食 米飯 副食 普通 食事制限あり(1日1400kcal)															
	階段昇降(20cm)	●		手すり																
起居	寝返り	●		介護ベッド	<b>現在通院中の医療機関:</b> 〇〇病院(訪問診療) 1/月 〇〇総合病院(皮膚科) 1/2月															
	起き上がり	●																		
	布団の操作	●																		
	座位保持	●																		
	起立(床から)	●		手すり																
	起立(椅子から)	●																		
	移乗	●																		
食事	食事摂取	●			<b>今後の課題・問題点→対策</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 30%;">健康管理(心身機能)</th> <th style="width: 30%;">日常生活・活動</th> <th style="width: 40%;">参加</th> </tr> <tr> <td>運動器の機能向上</td> <td>有</td> <td>リハビリパンツ内に時折失禁があり声掛けで交換。カーテンの開け閉め・猫の餌・玄関の掃除など行っているが、日中は居間で横になっている。</td> </tr> <tr> <td>口腔の機能向上</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>栄養改善</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>認知症・抑うつ対策</td> <td>有</td> <td></td> </tr> </table> ◇毎晩飲酒(2合程度)していることが皮膚の痒みを増悪させている ◇甘い物が好きで間食が多く、血糖コントロールに影響している	健康管理(心身機能)	日常生活・活動	参加	運動器の機能向上	有	リハビリパンツ内に時折失禁があり声掛けで交換。カーテンの開け閉め・猫の餌・玄関の掃除など行っているが、日中は居間で横になっている。	口腔の機能向上	有		栄養改善	有		認知症・抑うつ対策	有	
	健康管理(心身機能)	日常生活・活動	参加																	
運動器の機能向上	有	リハビリパンツ内に時折失禁があり声掛けで交換。カーテンの開け閉め・猫の餌・玄関の掃除など行っているが、日中は居間で横になっている。																		
口腔の機能向上	有																			
栄養改善	有																			
認知症・抑うつ対策	有																			
	嚥下	●																		
排泄	排尿(日中)	☆	●	リハビリパンツ	<b>介護負担・経済的負担など</b> 特になし															
	排尿(夜間)	☆	●																	
	排便	●																		
入浴	浴室内移動	●		手すり	<b>総合的課題と具体的目標</b> 1. 病状の安定→内服薬・外用薬塗布・皮膚状態の観察・呼吸状態の確認 摂取カロリーの評価・体重チェック(目標54kgに減量) 活動量の向上(多職種で声掛け) 2. 物忘れの悪化防止 →意欲向上の支援・服薬管理・散歩・絵を描く 役割の継続(カーテン開閉、猫の餌、玄関の掃除) セルフケア能力を発揮できる意欲を引き出す															
	浴槽出入り	●																		
	洗体	☆	●	シャワーベンチ椅子																
更衣	上着	☆	●																	
	下着	☆	●																	
	靴下	☆	●																	
整容	靴の着脱	☆	●																	
	洗面	●																		
	歯磨き	●																		
	整髪	●																		
コミュニケーション 伝達		●																		
理解		●																		
家事	買い物			●	<b>現在利用中のサービス</b> ・訪問看護:〇〇訪問看護(1/週) ・居宅療養管理指導:〇〇〇病院(1/月) ・訪問介護:〇〇〇ヘルパー(2/週)															
	食事作り			●																
	掃除	☆		●																
●:実行状況 ☆:目標とする状況																				
<b>専門職からの留意事項・要望</b> 急激な体重増加→腹部の脂肪が肺を圧迫→呼吸状態が悪くなってしまいます。血糖も高く軽い糖尿病の状態。今のところ糖尿病の薬は必要ありませんが、体重を減らしていく必要があります。脂肪が極端についているのはステロイド剤の影響もあると思いますが、このままの状態では危険です。食事や間食の摂取量に気をつけ、こまめに身体を動かし、3kgを目標に減量しましょう。																				
<b>主治医:</b> バイタルサイン、全身状態の観察、血糖の測定を行なっています。皮膚を強く擦ってしまうので、身体の保清に努め、定時の外用薬塗布や爪切りの必要があります。																				
<b>〇〇訪問看護:</b> 入浴の介助、食事作りの介助を主に行なっています。ステロイド剤のためか、病的に食欲が旺盛です。在宅時はおひとり生活する時間が長いので、間食に注意が必要です。																				
<b>〇〇ヘルパー:</b>																				